



TITLE:

天象

AUTHOR(S):

CITATION:

天象. 天界 1934, 15(164): 73-74

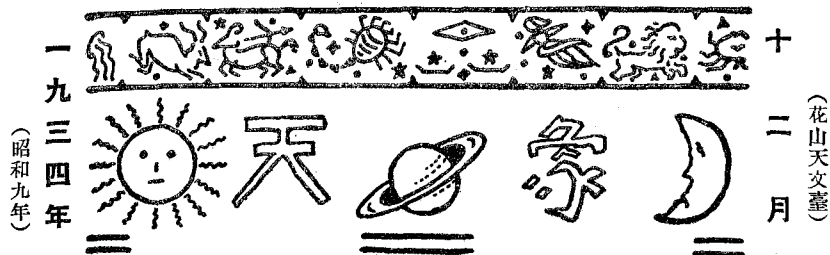
ISSUE DATE:

1934-11-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166919>

RIGHT:



I——太陽と月 (天空の明暗)

日付	日出 時分	(星座)	日没 時分	日付	夜半 月齢	日出 時分	(星座)	月没 時分
1	6 46	(さそり)	4 45	1	23.8	0 56	(しゝ)	13 01
6	6 51	ク	4 45	2	24.8	1 53	(をとめ)	13 27
11	6 55	ク	4 46	3	25.8	2 54	ク	13 56
16	6 58	ク	4 47	4	26.8	3 58	ク	14 30
21	7 1	(いて)	4 49	5	27.8	5 5	(てんびん)	15 12
26	7 3	ク	4 52	6	28.8	6 13	(さそり)	16 22
31	7 5	ク	4 55	7	0.3	7 20	(へびつかひ)	17 1
				8	1.3	8 22	(いて)	18 9
				9	2.3	9 15	ク	19 21
				10	3.3	10 0	(やぎ)	19 56
				11	4.3	10 38	ク	21 45
				12	5.3	11 12	(みづかめ)	22 54
				13	6.3	11 42	ク	
				14	7.3	12 11	ク	23 1
				15	8.3	12 41	(うを)	1 7
				16	9.3	13 13	ク	2 12
				17	10.3	13 47	(ひつじ)	3 18
				18	11.3	14 27	ク	4 33
				19	12.3	15 13	(うし)	5 25
				20	13.3	16 4	ク	6 24
				21	14.3	17 0	(オリオン)	7 17
				22	15.3	17 58	(ふたご)	8 3
				23	16.3	18 57	ク	8 42
				24	17.3	19 55	(かに)	9 16
				25	18.3	20 53	ク	9 45
				26	19.3	21 48	(しゝ)	10 12
				27	20.3	22 44	ク	10 37
				28	21.3	—	ク	11 2
				29	22.3	23 41	(をとめ)	11 27
				30	23.3	0 39	ク	11 54
				31	24.3	1 40	ク	12 25

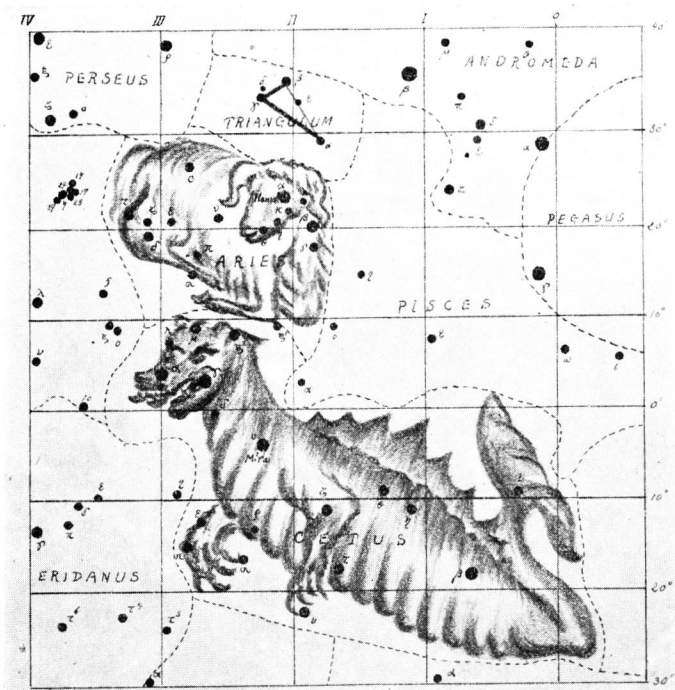
II——天象

日時分	天象
1 8 18	火(北 $6^{\circ}35'$)と月と合
2 0 —	金星が降交點通過
4 22 28	木(北 $6^{\circ}20'$)と月と合
6 3 35	水(北 $5^{\circ}29'$)と月と合
7 10 52	金(北 $3^{\circ}18'$)と月と合
7 17 —	海王星が矩
11 23 9	土(南 $3^{\circ}34'$)と月と合
13 4 —	水星が降交點
16 16 44	天(南 $6^{\circ}8'$)と月と合
18 9 —	海王星が停留す
22 21 50	冬至
23 11 —	水星が遠日點通過
27 19 2	海(北 $5^{\circ}4'$)と月と合
29 20 50	火(北 $7^{\circ}46'$)と月と合
31 11 —	水星が外合

主な流星群

日付	赤緯	赤緯	附近の星	性質
上旬	156°	$+37^{\circ}$	大熊座 μ 星	速
11日—15日	108°	$+33^{\circ}$	双子座 θ 星	速短顯著
上旬—中旬	119	$+29^{\circ}$	双子座 β 星	稍速

十 二 月 の 天 象



此の月の空は萬目が一庭に Mira の魔術に魅せられるのではないだろうか。

三角座. α 星が三角形の頂點に四等の光度を放射して居るギリシャ文字 Δ の象型である。茲では $(\frac{\delta_x^2}{\delta_x^2 + \delta_y^2 + \delta_z^2} + \frac{\delta_y^2}{\delta_x^2 + \delta_y^2 + \delta_z^2} + \frac{\delta_z^2}{\delta_x^2 + \delta_y^2 + \delta_z^2})$ とひやかして次の座に移ることにしよう。

牡羊座. 黄道十二宮の最初の札所と云ふところである。 α 星(二等星)を羊の頭 (Hamal) として静坐する牡羊の型である。此れこそ例のアルゴール船遠征の使命たる金羊毛皮の神話の入口であり英雄 ヤーソンを始めとしヘルクレス、オルフェウス等の死を賭けての最初の遠洋航海が此の坐せる白羊のほのかな明るさからひらく。

鯨座. 前月の美姫アンドロメダをあれ程に迄おびやかしたネーレイズの恐しい使者である。前世紀の爬蟲類に斯んな怪物が見受けられる様でもある。此のグロテスクなギリシャ物語の頸部に不思議な Mira が十ヶ月を變光して居るのである。此の月は四等半から三等半の間を行くのであらう。星の内部に於けるエネルギーの発生と、其の表面よりの輻射の平衡關係より来る星の脈動而も此の unstable に加ふるに此の星自體の自轉による球形の歪み、加之に離心率の大なる連星の場合の潮汐作用此れ等の term の總和を了解する事によつて Mira (不可思議なるもの) がミラでなく解決するのではないだろうか。……今はペルセウスの戎剣なければ。